

NPO法人プラネット映画保存ネットワーク 年間報告

2024年度(第6期)

2024年5月1日～2025年4月30日



神戸映画資料館
KOBE PLANET FILM ARCHIVE

2024

ご挨拶

神戸映画資料館の母体であるプラネット映画資料図書館が2024年6月に設立50周年をむかえました。この間にご協力くださったさまざまな皆様に感謝申し上げます。そしてこれを記念して2024年12月に『プラネット映画資料図書館50周年記念誌』を発行しました。代表の安井喜雄のインタビューや元「プラネット」メンバーたちの証言に加え、所蔵フィルムをめぐる解説や自主上映活動の意義を伝える論考、さらに「プラネット」の関係者たちによるコラムを多数掲載し、上映会のチラシや写真、詳細な年譜を載せ、貴重な映像を収録したDVDを付録としました。この記念誌の頒布にあたっては、寄附を含めての支援をお願いし、約370人のかたに応じていただきました。発行部数は多くありませんが、博物館や図書館、大学等からのご購入もあり、映画に関する記録資料として後世に伝えられることでしょう。また、これを機に賛助会員に入会してくださった方も多数おられ、大変ありがたく思います。

調査研究の面では、5年目となる文化庁の「メディア芸術アーカイブ推進支援事業」のもとで「神戸映画資料館所蔵アニメーションフィルムのデジタルアーカイブ事業」を実施しました。この事業は高くご評価いただいております、2025年度も継続します。

これは喜ぶべきことではありますが、現在もフィルムを含む収蔵資料は増え続けており、2025年の春から新たな収蔵室を確保しました。NPOとして賃借している場所は計5箇所、加えてプラネット映画資料図書館の収蔵庫も2箇所あり、家賃だけでなく、近年は空調設備や床の修繕費の負担が重くのしかかっています。こういった管理費用をまかなうための補助金や助成金はないため、事業収入のほか、会費やご寄附が頼りです。今後ともご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

NPO法人プラネット映画保存ネットワーク

理事長 安井喜雄

専務理事 田中範子

設立趣旨書

フィルムアーカイブ活動(映画フィルムの収集・保存・公開)を行う日本国内の主たる機関としては、国立の「国立映画アーカイブ」、地方自治体が運営する「広島市映像文化ライブラリー」「京都府京都文化博物館」「川崎市市民ミュージアム」「福岡市総合図書館」などがあります。しかしながら、法定納入制度のような仕組みがない映画フィルムの保存と収集は、映画会社の方針や社会情勢に左右される部分が大きく課題は多く残っています。その一方で愛好家の収集により失われることをまぬがれたフィルムも多く、その価値が認められつつあります。

「神戸映画資料館」は、まさにそういう個人の収集活動から始まったものです。その時代の評価や人気にとらわれずに収集してきたことにより、忘れられていた作品や軽視されてきたジャンルの映画なども保存されてきました。それが現在、失われていたと思われていた幻の映画を多数発掘することにつながっています。

1974年、わたしは映画好きの仲間とサークル団体「プラネット映画資料図書館」を大阪に設立しました。それから数十年にわたって多数の映画フィルム、書籍、パンフレット、ポスター、機材など、映画に關するあらゆる種類の資料を集めてきました。しかし、所蔵資料が質量ともに充実するにつれ、収蔵する場所の確保や、資料の整理が追いつかなくなっていました。そのような状態であったころ、神戸・新長田において、われわれの映画資料をもとにした文化施設づくりが、兵庫県と神戸市の協力を得て進展し、2007年3月に「神戸映画資料館」が開館するに至りました。立ち上げ初期は「新長田まちづくり株式会社」が「兵庫県商店街活性化事業」を活用する事業主体となり、わたしが代表をつとめる「神戸プラネット」が運営委託を受け、その後2009年からは「神戸プラネット」の独立採算事業として運営をしてきました。

2014年には「一般社団法人神戸映画保存ネットワーク」を設立し、文化庁の「美術館・歴史博物館重点分野支援事業」のもと、これまで立ち後れていたフィルムの網羅的な調査が始まりました。ようやく調査研究を行えるようになりましたが、土台である神戸映画資料館の運営は脆弱なままで、有志の個々人の献身に頼らざるを得ない状態です。近年、映像分野だけに限らず、アーカイブの重要性の認識が高まっていますが、アーカイブとは文化を未来に繋ぐためのものであり、長期的な視点と運用が不可欠です。

フィルムアーカイブという公共性の高い活動を今後も継続して行うためにはNPO法人化が最良の策であると考え、これを機に、神戸映画資料館を運営する任意団体「神戸プラネット」とその調査部門である「一般社団法人神戸映画保存ネットワーク」を一体化したいと考えます。活動の全体を市民に知ってもらうことで理解と協力、参画を促し、柔軟性のある「市民参加型フィルムアーカイブ」をともに作っていきたいと考えています。

2019年9月10日

特定非営利活動法人 プラネット映画保存ネットワーク
設立代表者 安井喜雄

活動報告

映画フィルム・映画関連資料の収集・保存

フィルム 寄贈:5件
映画関連資料 購入:8件 寄贈:18件 献本:8件

映画に関する調査研究事業

令和6年度文化芸術振興費補助金(メディア芸術アーカイブ推進支援事業)
「神戸映画資料館所蔵アニメーションフィルムのデジタルアーカイブ事業」の実施。

「みんなで資料整理」実施 19 回
令和6年度神戸市地域課題に取り組むNPO等補助金

映画上映会 29企画

シリーズ企画のほか、出版記念イベントが好評であった。
主なプログラム
・連続講座:20世紀傑作映画再(発)見[シリーズ]
・プラネットシネマテーク(所蔵作品上映)[シリーズ]
・ドキュメンタリー映画史―ドキュメンタリーを読む in 神戸[シリーズ]
・歌と踊りの映画まつり
・濱口竜介『他なる映画と』刊行記念 ラングからルノワールへ
・「桃色じかけのフィルム」刊行記念! 桃色映画・パンデミック!! 2024夏
・山根貞男まつり 山根貞男『日本映画時評集成 2011-2022』刊行記念
・神戸発掘映画祭2024(主催:神戸映像アーカイブ実行委員会)
・神戸クラシックコメディ映画祭2025(主催:古典喜劇映画上映委員会)

映画講座、トークショー 18 回

新長田映画講座(主催:神戸市) 6 回(隔月)

シアターレンタル 61 回

資料貸し出し 24 回

オンライン配信、ライブラリー版DVD販売『フィルム 私たちの記憶装置』

『プラネット映画資料図書館50周年記念誌』発行 450部

映画関連資料の公開 展示替え1回(3月)

物販 255日(10:30～18:00)

喫茶コーナー 255日(10:30～18:00)

寄附へのお礼

以下の皆様にご寄附をいただきました。

香取 孝雄 様／大澤 謙二郎 様／ぴんぐりんぐフィルム 様／板倉 史明 様／山富 真治 様／新谷 尚之 様／飛田 雄一 様／柏原 伸行 様／小原 左江 様／とちぎ あきら 様／高橋 慈正 様／劉 欣玫 様／匿名4名

ほかに、「つなぐKOBEアート募金(神戸市ふるさと納税)」を通じてもご寄附をいただき、『プラネット映画資料図書館50周年記念誌』の頒布においては寄附を含めてのご支援を受けました。

記してここに感謝いたします。

2024年度の会員名簿

理事会 4名

安井 喜雄(理事長／兵庫県)

田中 範子(専務理事／兵庫県)

橋本 英治(理事／兵庫県)

穴田 正幸(監事／兵庫県)

正会員 6名(理事を除く)

いいを じゅんこ(クラシック喜劇研究家)

板倉 史明(映画研究／神戸大学)

上田 学(映画研究／神戸学院大学)

金 稔万(映画作家)

峯 利子(映画作家)

松山 ひとみ(アーキビスト)

賛助会員 114名

菅野 賢治／小川 健治／八朝 裕樹／加藤 文／小川 翔太／山際 永三／川島 信治／岡 陽子／土居 安子／正岡 健二／向平 由子／稲垣浩／羽鳥 隆英／奥所 清美／奥所 千恵子／伊藤 久美子／野口 一男／村山 匡一郎／太田 耕一／天羽 均／高槻 真樹／神谷 伸子／天宮 遥／歡峯 浩二／北波 英幸／水野 直樹／飛田 雄一／木村 光／吉野 大地／季村 敏夫／藤岡 朝子／浅川 志保／浦辻 宏昌／靱山 幸士／井場 宏／木下 信一／有賀 千洋／文字 義孝／植木 豊／金原 正宏／川島 智子／山口 博哉／大橋 さと子／長 志珠絵／崎田 嘉寛／李 敬司／吉川 孝／塩見 正道／大谷 晋平／高岡 茂／林 雅成／岡田 光司／横濱 雄二／大矢 敏／竹中 啓二／林 君昵／レア・アミット／小田 香／細谷 徹／クリストフ・マルケ／川村 正英／紙屋 牧子／福家 崇洋／朴 勝憲／正清 健介／吉田 秀徳／吉松 英夫／大澤 謙二郎／Lewis Bremner／松井 浩子／林 ケイタ／水谷 嘉宏／定金 誠一郎／秦 岳志／合田 英樹／浅野 充哉／安場 淳／大傍 正規／林 芳子／山崎 達哉／石川 亮太／畑 あゆみ／岩瀬 慎治／前川 正和／清水 幸彦／晏 妮／佐野 明子／木下 千花／中里 佳世／野尻 浩一／富田 明／沼田 梓／馬淵 愛／堀 哲也／谷川 建司／和田 淳子／土屋千佳／当真 嗣正／藤田 彩葉／匿名15名

収支報告

I	収入の部	21,275,144 円	
	入会金・会費収入		565,000 円
	寄付金		4,565,197 円
	寄付金(ふるさと納税)		599,000 円
	非営利事業補助金		5,000,000 円
	非営利受託事業		880,480 円
	収益事業売上		9,662,404 円
	受取利息		3,063 円
II	支出の部	19,580,704 円	
	事業費	12,116,234 円	
	人件費(収益)		275,760 円
	通信費(収益)		26,400 円
	荷造運賃(収益)		369,616 円
	業務委託費(収益)		940,000 円
	外注(収益)		2,897,036 円
	支払報酬(収益)		281,000 円
	プリント費(収益)		1,133,740 円
	宣伝広告費(収益)		116,820 円
	旅費交通費(収益)		2,380 円
	消耗品費(収益)		75,006 円
	人件費(非営利)		710,840 円
	業務委託費(非営利)		3,903,400 円
	外注(非営利)		1,127,500 円
	支払報酬(非営利)		107,500 円
	旅費交通費(非営利)		21,820 円
	消耗品費(非営利)		127,416 円
	管理費	7,464,470 円	
	水光熱費(収益)		498,302 円
	資料館家賃(収益)		2,601,996 円
	新聞図書費(収益)		20,254 円
	印刷製本費(収益)		102,410 円
	通信費(収益)		72,238 円
	交際費(収益)		132,975 円
	支払手数料(収益)		19,980 円
	消耗品費(収益)		21,273 円
	諸会費(収益)		45,000 円
	廃棄物処理(収益)		47,772 円
	水光熱費(非営利)		29 円
	収蔵庫家賃(非営利)		2,662,603 円
	印刷製本費(非営利)		16,140 円
	修繕費(非営利)		892,650 円
	消耗品費(非営利)		298,848 円
	保険料(非営利)		20,000 円
	諸会費(非営利)		12,000 円
	税引前当期正味財産増減額		1,694,440 円
	法人税、住民税及び事業税		72,000 円
	当期正味財産増減額		1,622,440 円
	前期繰越正味財産額		▲ 3,937,223 円
	次期繰越正味財産額		▲ 2,314,783 円

貸借対照表

I 資産の部 10,887,855 円

1 流動資産

収益事業現金	0 円
非営利活動小口	276,549 円
郵便貯金(預かり金用)	5,984,670 円
郵便貯金(大阪貯金事務)	1,617,723 円
三菱UFJ(非営利活動用)	3,008,748 円
未収入金	165 円

2 固定資産

固定資産合計	0 円
--------	-----

II 負債の部 13,202,638 円

1 流動負債

未払費用	0 円
短期借入金	7,145,968 円
未払法人税等	72,000 円
預り金	5,984,670 円

2 固定負債

固定負債合計	0 円
--------	-----

III 正味財産の部 ▲ 2,314,783円

前期繰越正味財産	▲ 3,937,223 円
当期正味財産増加額	1,622,440 円

負債及び正味財産合計	10,887,855 円
------------	--------------

NPO法人プラネット映画保存ネットワーク
2024年度(第6期) 年間報告

発行日:2025年7月31日

発行:NPO法人プラネット映画保存ネットワーク

〒653 - 0036

神戸市長田区腕塚町5丁目5番1 - 201

アスタくにつか1 番館北棟2F

神戸映画資料館

Tel 078 - 754 - 8039

e-mail info@kobe-eiga.net

<https://www.kobe-eiga.net/>
